

導入する iPad 本体を紹介します！



iPad に備わるボタンの役割や付属のキーボード付きカバーなどについて紹介します。学校では、どの学年においても基本の操作から丁寧に指導していきます。



電源／スリープボタン

電源（長押しでオン／オフ）、スリープ機能（画面のライトを消す／点ける）

音量ボタン

音量を上げる（+）
音量を下げる（-）

ホームボタン

ホーム画面をいつでも表示できるボタン

カバーを閉めた状態の大きさです。カバーは、衝撃に強い素材でできており、iPad を保護します。

1台ずつ番号が付いており、卒業するまで同じ番号の iPad を使用することになります。各学校で、名前や出席番号のシールを貼るなどして、自分の iPad であることを分かるように工夫します。

キーボードの文字配列は、学校のコンピュータ室で使用しているパソコンと同じです。小・中学校の9年間で少しずつキーボード入力に慣れていくことも、情報活用能力として育成する力の一つになります。



約 19 cm

約 2.6 cm

キーボードを折りたたむと、この大きさになります。



カバーの背面を広げると、iPad を立てることができ、角度の調節もできます。

◆◆◆特に注意します！◆◆◆

- ・画面はガラスで衝撃に弱いため、画面の上に物を置いたり、鉛筆や固いもので画面に傷をつけたりしないよう注意して取り扱います。

iPad は、どのように保管・充電するの？

iPad の保管と充電を行うための電源キャビネットを、各教室に設置しています。

電源キャビネットには番号がついており、自分の iPad を決まった場所に収納し、深夜のうちにタイマーでコントロールして、次の日まで充電を終えることができるようになっています。

